

患者サポートニュース VOL.3

患者サポートセンターに新しいメンバーが加わりました
地域包括ケア病棟のご案内

24
10

はじめに

患者サポートセンターに新しいメンバーが
3名加わりました。

地域包括ケア病棟について

当院の地域包括ケア病棟は2014年の診療報酬改定とともにスタートし、10年が経過しました。

急性期病院での治療後の治療継続や退院に向けた環境整備等（ポストアキュート）、自宅や施設からの緊急入院等（サブアキュート）、また、リハビリテーション

（1日40分まで）を行いたい方や、自宅で介護をしているご家族の休息を目的とした「レスパイト入院」、またお看取り等の終末期医療にも対応しています。

病棟では、早期の在宅復帰を目指したケアを実践しております。医師や看護師、介護士、リハスタッフや社会福祉士、退院支援看護師等の多職種が連携し、退院後のサービス調整や施設の選定など、患者様・ご家族に寄り添った支援を行っております。

地域包括ケア病棟まとめ

主なミッション

- ・急性期病床からの受入れ（ポストアキュート）
 - ・在宅・施設入居患者の緊急受入れ（サブアキュート）
 - ・在宅への復帰支援
- 治療、リハビリ、レスパイト、お看取りなど
様々な状況に対応

平均在院日数35.6日、

在宅復帰率82.5%（2023年実績）

新メンバーより



新入職の煙山（NS）、内田（MSW）、安藤（事務）です

看護師の煙山（けむりやま）美奈子です。
これまで小児から高齢者まで幅広い看護に関わり、前職では入退院支援センターや高齢者施設も経験してきました。
入院中の患者様・ご家族様に寄り添いながら、サポートさせていただきます。

MSWの内田と申します。在診を身近に感じられる病院は珍しいと思い入職しました。
退院後も在診を通して患者様のその後の生活を知ることができるので、在宅の生活と介護をリアルに感じられることが興味深いです。
患者様が退院したその後の生活をイメージしてサポートができるよう日々学んでいきたいです。

事務職で入職いたしました安藤と申します。
入職前に患者サポートセンターの見学をさせて頂き、働いている皆様がとても明るい雰囲気でお仕事されているのを拝見し、素敵な職場だなと感じ入職を希望しました。まだまだ勉強不足なところはございますが患者様、ご家族様、施設の方々に寄り添った対応が出来るように一生懸命頑張りたいと思います。

発行：クローバーホスピタル
患者サポートセンター

2024年10月